六ヶ月、　一九名（男）、全部労働大臣ノ例出勧告
米国ノ指導、
此等ハ不拘ノ為人工ノ一刻ノ住ニテ皆勤労者ノ全部
ノ発表ニ於テ国ノ一日六百字ニ
要求ノ件
一、工場ノ住下ノ皆勤労者ノ全員取消、
四月二日県福島警察署長等ノ斡旋ニテ早ク左ノ覚書
通解決ス。
解雇者十九名ニ対シ解雇ノ予告手当ハ左ノ通ニテ
総理部長ヘ上申ノ上決定ス
一、金二千五百四十七円也　以

内金二千四百円也ハ四月二日受取リ了ス
残金五百四十七円ハ四月三十日ニ其ノ聯合工代表
者ニ手渡ス

◎補佐ノ労働（六二八一三、一）
所在地、　東京都府中在中京区浄土寺馬場町一二五、
労働者、　八二名
紹介者、　二四名　　京都府労働組合評議会
東京ノ指導、
二月廿八日従業員中不良分子二名ニ対シ解雇ヲ言渡シ
更ニ解雇者ハ他ノ従業員ト協動シテ従業員大会ヲ
開催シ左ノ要求書ヲ提出シ更ニ抗議セシ　二月廿八日